

「学際的・国際的アプローチによる自殺総合対策の新たな政策展開に関する研究」事業

命の教育シンポジウム2017

テーマ 自殺総合対策における「命の教育」

— 生きる支援に向けたSOSの出し方教育 —

参加無料



日時 2017(平成29)年
3月19日 (日)
13時30分～16時30分 (開場13時)

会場 **ホテルポールスター札幌**
2階メヌエット
〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目 TEL.011-241-9111(代)

参加方法 **事前にお申込みください**

氏名、所属、連絡先を記入の上、下記に送信ください。
[e-mail] inochi.kyouiku@gmail.com
[FAX] 011-778-0614 (事務局：井門正美研究室)

いま、児童生徒の自尊感情の低さ、他者への思いやりや倫理観の欠如が顕著となり、いじめ、虐待やDV、自殺など、命に関わる問題が社会基盤を揺るがす大きな問題となっています。こうした現状に鑑み、今回、特に自殺問題に対処する総合的な対策を議論するために「命の教育2017」を開催致します。



【プログラム】

《総合司会》梅村 武仁 (北海道教育大学教職大学院特任教授)

1 趣旨説明 13時30分～13時40分 井門 正美 (北海道教育大学教職大学院教授・教職大学院長)

2 基調講演 13時40分～14時40分
「生きる支援に向けた児童生徒のSOSの出し方教育～国の政策の今後の方向性」
本橋 豊 (自殺総合対策推進センター長)

3 シンポジウム 14時50分～16時10分
《企画・司会者》安川 禎亮 (北海道教育大学教職大学院教授)
《指定討論者・話題提供者》阪中 順子 (四天王寺中学校SC、文部科学省児童生徒の自殺予防に関する調査研究協力者会議委員)
《話題提供者》今川 洋子 (北海道深川保健所健康推進課長)
上島 博 (元奈良県香芝市立五位堂小学校教諭)
吉川 和代 (奈良県五條市立宇智小学校養護教諭)

4 総括 16時10分～16時30分 反町 吉秀 (自殺総合対策推進センター地域連携推進室室長)